

一般質問通告一覧表

令和5年9月12日(火)

	氏名	通告時間	件名(要旨)	答弁者	予定時刻
1	重村法弘	65分	<b>防災対策について</b> 本年も全国各地で大雨等による洪水、河川の氾濫、土砂災害が多発し、甚大な被害が報じられている。本市の近隣市でも1人が行方不明になるなど大規模な災害が発生した。 本市も大雨により6月30日、7月8日、10日と立て続けに避難所を開設する状況にあったが、本市における避難情報の発令及び避難所開設に向けた現状と今後のあり方について尋ねる。	市長 部長	9:30
			<b>市政運営について</b> 江原市長は令和5年11月に任期満了を迎える。「1期目の自己採点は70点」との報道もあったが、改めて今回の任期を振り返り、どの様に自己評価しているのか尋ねる。	市長 副市長	
2	林哲也	70分	<b>ローカル鉄道の今後のあり方について</b> 県内では梅雨前線の影響で6月30日から7月1日にかけて記録的な大雨に見舞われ、この影響により鉄道路線も大きな被害を受けている。JR美祢線においては、厚狭川に架かる橋梁が流出し、また、JR山陰本線においては、粟野川に架かる橋梁が傾斜し、いずれも運転を見合わせており、復旧の見通しが全く立たない状況となっている。地域公共交通の一つであるJR美祢線やJR山陰本線など、鉄道に対する本市の認識を問う。また、復旧を含む今後の見通しについて問う。	市長 部課長	10:45
			<b>子育て支援の取り組みなど今後の市政運営について</b> 市長は8月21日に中央公民館で会見を開き、「住みたい、住んで良かった、これからも住み続けたいまちづくりを、国、県、市民としっかり連携をとって着実に進めていきたいと考え、その覚悟ができた」として、任期満了に伴う長門市長選挙に再選を目指して立候補すると表明した。この中で「切れ目のない一貫した子育て支援」や「地域経済の活性化」などを掲げ、特に子育て支援では高校卒業時までの医療費完全無償化や、小・中学校の給食費無償化などが示されているが、財源を含めてどう取り組んでいく考えなのか。	市長	
3	重廣正美	40分	<b>山陰自動車道 三隅・長門道路の建設について</b> 令和5年度の新規事業箇所として、山陰自動車道の一部となる三隅・長門道路の事業化が実現した。早期建設に向けて地元である長門市の役割は重要であると考え、本市の果たすべき役割をどのように考えているのか尋ねる。	市長 部課長	13:00
4	中平裕二	40分	<b>長門市の水産業の再興について</b> 本市において、水産業は主要な産業の一つであるが、近年、漁獲量、漁獲高、漁業従事者は減少を続けている。 こうした状況は、資源の減少(磯焼け、藻場の減少)、担い手不足、燃油価格・物価の高騰、自然環境の変化、魚価の低迷などが主な要因と思われる。そこで、これからの水産業を持続可能な産業とすべく、かつての本市の成長産業であった水産業の再興に向け、市長の見解を問う。	市長 部課長	13:50
5	米弥又由	40分	<b>安全で安心な子育て環境の整備について</b> 少子化は想定を大きく上回るスピードで進み、一方で児童虐待やいじめ、不登校といった、子どもを巡る状況は深刻である。また、子どもを持つこと自体をリスクと考える若者も増えている。このような状況の中、今年4月に「こども基本法」が施行され、こども家庭庁も設置された。子どもも親も希望を持って幸せを実感できるように本市の子育て施策を更に進める時だと考えるが、市長の見解を尋ねる。	市長 部課長	14:40

一般質問通告一覧表

令和5年9月13日(水)

	氏名	通告時間	件名(要旨)	答弁者	予定時刻
6	ひさなが信也	40分	<p><b>今後の子育て支援施策について</b> 報道によると、市長は8月21日に次期市長選への出馬を正式に表明し、「5つの挑戦」を示された。その最初の項目として「切れ目のない一貫した子育て支援」を挙げられているが、今後の子育て支援施策について市長の思いを尋ねる。</p>	市長 教育長 部課長	9:30
7	綾城美佳	40分	<p><b>障害者福祉の充実について</b> 本市では長門市障害者プランを策定し、「障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現」に向け、地域づくりや福祉サービスの充実を進めている。 市が行った障害のある方やその家族へのアンケートでは、社会参加や余暇活動の希望が上がっており、障害のある方があらゆる分野の活動に参加するために、情報の十分な取得、利用や円滑な意思疎通への支援が極めて重要と考える。そこで、今回は特に視覚に障害のある方に焦点を当て、現状及び課題、また、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための支援のあり方について市長の考えを尋ねる。</p>	市長 部課長	10:20
8	田村大治郎	45分	<p><b>「長門湯本温泉観光まちづくり計画」の進捗と観光振興について</b> 「長門湯本温泉観光まちづくり計画」は、行政主導による一点豪華主義の施設整備に終わらず、意欲的な取組を促すための将来像の共有であり、具体的な取組の中で検証、精査し、必要に応じ見直しを加えながら、目標の実現に向けて取り組んでいくベースとなるものと位置付けて平成28年8月に策定された。計画策定から7年、施設整備完了から3年半が経過したが、現在の目標に対する進捗及び効果の状況を尋ねる。</p>	市長 副市長 部課長	11:10
9	松岡秀樹	40分	<p><b>本市のDX(デジタルトランスフォーメーション)の取組について</b> 人口減少は本市において重要な課題であり、市民サービスの低下や経済活動の縮小など様々な影響が危惧される。そのような中、人口減少問題の解決策の一つとして、現在、国を挙げてDXの取組が始まっており、DXにより市民生活の向上や経済の活性化など多くの効果が期待できる。そこで、本市におけるDXの取組について尋ねる。</p>	市長 部課長	13:00
10	早川文乃	70分	<p><b>利用者の少ない市道の管理について</b> 市道において、大規模な道路改良、舗装改修、橋梁補修については、国の交付金によって個別の予算要求を行って対応している。また、小規模な維持・修繕・改修に関しては、市が精査し優先順を決定しているが、「市民のいのちと生活をまもる」観点から、利用者の多少に関わらず生活者に寄り添った管理を行う必要があると考える。市道の維持・管理について市の考えを問う。</p>	市長 部課長	13:50
			<p><b>中学校の部活動について</b> 令和5年6月定例会における吉津弘之議員の一般質問で、本市の中学校部活動の地域移行の状況や現状が公にされた。令和6年度中の一部試行と令和7年度からの地域移行実施への可能性を問う。</p>	市長 教育長 部課長	
			<p><b>長門市史編纂について</b> 令和4年9月定例会以降の長門市史編纂における問題点の整理や先行事例の調査の状況及び今後の市の対応について尋ねる。</p>	市長 教育長 部課長	